

**2025年度第2回全国幹事会**

日時：2024年12月7日（土） 13：00～ 8日（日）12：00

場所：主婦会館プラザエフ クラルテ（対面＋ウェブ）

**【2日目の取り組み趣旨】**

全国各地では自然災害が頻発し、地域によっては被害が広範囲に及び、自治体では、迅速かつ効果的な初動対応や復旧・復興が求められている。その一方で、自治体現場力は現業職員の削減や安易な民間委託により、失われつつあり、必要としている人に必要な公共サービスの提供が困難となっている。

1月に発生した能登半島地震の被災地域では、地理的な要因の制約や行き過ぎた人員削減の影響により、災害対応はもとより、受援体制においても課題が生じるなど、改めて多くの課題が明らかになった。

この間、現業評議会では、災害対応に関して、派遣自治体に対する課題について多く議論してきたが、この間の災害対応における課題を通して被災自治体の課題に対し、十分な取り組みを進めていくことが重要と考える。

第2回全国幹事会の2日目では、この間の災害対応を振り返るとともに、被災自治体における災害対応や受援体制について議論を深め、現業職員が配置されていない業務については、再度、直営に戻すための議論をスタートさせるなど、公共サービスの提供体制の維持・拡充にむけた取り組みに繋げていきたい。

**【次 第】**

9:00～ 開会

9:05～ 講演①「災害時における現場力の発揮にむけ

～近年の大災害に学ぶ～」

講師 鍵屋 一 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

10:30～ 休憩

10:45～ 単組報告①「茂原市の防災対策について」

報告者 千葉県本部茂原市役所職員組合

11:15～ 単組報告②「石川県現業職員協議会の取り組みと課題」

報告者 石川県本部石川県現業職員協議会

11:45～ 単組報告に関する質疑応答

11:55～ まとめ

12:00～ 閉会